

新大 Lib.Letter

<http://www.lib.niigata-u.ac.jp/>

知識基盤社会における大学と図書館

副学長、大学教育開発研究センター長 濱口 哲 1

新入生向け中央図書館案内 2~3

OPACの利用案内 3

医歯学図書館へようこそ 4

農学部図書分室及び工学部図書分室紹介 5

新潟大学学術リポジトリ (NUAR) のロゴマークが決定! 5

駅南キャンパスCLLIC講座
「越後の文人群像」を開催しました 6

新着寄贈図書案内 7

アメリカンセンター館長来館 8

図書館からのお知らせ 図書館ガイダンス 8

行事日誌 8

知識基盤社会における大学と図書館

副学長
大学教育開発研究センター長
濱口 哲

私はメダカの雌雄が生じるしくみを勉強しています。「メダカ? あの小魚を大学で研究しているの?」と思われる方もいるかも知れませんが、私は、

メダカが生き物に普遍的に通用する性の秘密を教えてくださいを期待しています。メダカはこれまでにいろいろなことを教えてくれましたが、私たちの道程は限りなく続いています。その道を創造的に切り開いていくために、図書館は不可欠な存在です。

図書館のホームページには幾つかの窓が開かれています。「蔵書検索」の窓でメダカをキーワード検索すると、16冊の書物が出てきました。環境問題関連の随筆、メダカの呼び名の方言を集めた書物などに加えて、研究報告書や博士学位論文が登録されていました。「情報検索」から全国の蔵書を検索してみますと、273冊の書物がありました。国会図書館には89冊のメダカ文献が収蔵されています。その多くは研究報告書で、そこには、メダカ研究の多くの仲間達の名前を見ることができました。メダカ

研究者は日本ばかりでなく、欧米やアジアの国々にもいます。「電子ジャーナル」という窓からは世界中の学術雑誌を見ることが出来ます。複数雑誌を集めた検索サイトの一つである Science Direct で medaka を検索した結果、556 の medaka 論文に行き当たりました。

21世紀は知識基盤社会であると言われます。知識基盤社会においては「自ら学ぶ能力」が重要です。学ぶことは単なる課題解決能力ではありません。課題を発見し、課題解決の方途を自ら設計して実行する能力です。そのような能力を身につけた人材育成が現代の大学にとって最重要の社会的責任です。新潟大学は教育研究の理念として「自律と創生」を掲げていますが、それは、新潟大学がその観点で社会に貢献することを宣言していることになります。

図書館の蔵書は知的集積であり、そこは知的創造の無限の可能性があります。図書館が単に蔵書を通じてのみならず、インターネットを通じた世界の知的集積への「窓」の機能を持っていることに留意してください。皆さんが、大学図書館の活用方法に習熟し、21世紀の知識基盤社会で、自立した創造的学習者として活躍されることを期待しています。

(はまぐち さとし)

レポート...授業...空き時間...新入生の「どうしよう?」にお応えします!

新入生向け中央図書館案内

新潟大学中央図書館では、図書の貸し出しはもちろん、大学生活をサポートする場として様々なサービスを行っています。これから始まる大学生活の中に図書館を入れてみてはいかがでしょうか?



図書館への入館方法

entrance of library

学生証をスキャンさせて入ってください。駅の改札と似たような仕組みです。学生証をスキャンさせるとバーが開き、入れるようになります。出口は背の高いゲートの方です。



カードを通したら一人ずつ入館します。



電車の改札にそっくりですね!

飲み物は持ち込みOK?

申し訳ありませんが館内は**飲食禁止**です。図書館に入る時は、鞆にしまって下さい。しまえないものはカウンターで一時預かります。気持ちよく使うためにもご協力をお願いします。2階エレベーター脇に冷水機を設置していますので、是非ご利用下さい。



Q.1 テスト勉強がしたいけど勉強する場所はどこですか?

A.1 視聴覚コーナーやグループ学習室等、特定の場所での自習は出来ませんが、基本的に勉強机がある所なら、どこを使ってもOKです。3階全体と2階奥に広い学習スペースを設けています(約800席)。



3階の様子。奥には個人机があります



学習図書は3階にあります

Q.2 家でじっくり読みたいのですがどうやって借りるんですか?

A.2 本を借りるには学生証が必要です。2階の自動貸出装置を利用する方法と、カウンターで手続きして借りる方法と2種類あります。「禁帯」と書かれた赤丸シールが貼ってある資料は貸出できませんのでご注意ください。



カウンターでの貸し出し



自動貸出装置での貸し出し

Q.3 授業の空き時間、どう過ごそう...

A.3 視聴覚コーナーでDVDを見ながら骨休めするもよし、新聞で情報収集もよし、雑誌コーナーで映画批評をチェックするもよし。図書館で「ためになる暇つぶし」をしてみても? 朝8時半から夜の10時まで開いているので時間があればたっぷり楽しめますよ。
(*詳しい開館時間についてはホームページ参照)



映画を見てリフレッシュ



約200種類の和雑誌を揃えています

*新潟大学附属図書館ホームページ: <http://www.lib.niigata-u.ac.jp/>

Q.4 レポートが出ました。ワードで作ったのですがどこで印刷したらいいですか?

A.4 マルチメディアコーナーで印刷できます。A4のモノクロプリントが出来ます。ここで直接ワードを使ってレポートを作成する事もできます。もちろんメール・インターネットもOK。



履修申請もマルチメディアコーナーで出来ます

Q.5 どうやって探せばいいの?

A.5 蔵書検索(OPAC)を使いましょう。新潟大学の所蔵状況を調べることができ、場所もわかります。キーワード、タイトル、著者名、出版社など多面的に探すことができます。また詳細検索に切り替えると、複数の条件下で検索できるようになります。



井上靖の「風林火山」を探してみましょう。



OPACコーナーの端末を使うか、
<http://opac.lib.niigata-u.ac.jp/>
にアクセスします。

検索項目を「書名」に指定し、右横の検索窓に「風林火山」と入れて検索ボタンを押します。

すると1件ヒットしました。
全集の中にあるようです。

タイトルをクリックすると詳細情報へ飛びます。
内容注記を見ると、9巻の中に「風林火山」が含まれているようです。

点と鶴馬; 殺意; 父の愛人; 夜の金魚; 誘ひの海; チャンピオン; 投網;
の秘密; 天正十年元旦
内容著作注記] 第8巻: 倭国; ダムの春; 川の話; 真田軍記; 颯風見舞; 夏の雲; ざくろの
紅白の餅; 梅; あした来る人; その人の名は言えない; どうぞお先に; 火の
い舞踏会; レモンと蜂蜜; 夏草; 高嶺の花; 狐狼; 波の音; 司戸若雄年譜
旅行; 良夜; 大坂狂乱; トランプ占い; 佐治与九郎寛書; 屋上; 高天神城
終り; ある女の死; 別れの旅; 冬の外套; ボタン; 奇妙な夜; 満月; 桜蘭
内容著作注記] 第6巻: 神かくし
内容著作注記] 第7巻: わが母の記; 明治の月; 就職圏外; 童話; 星よまたたけ
内容著作注記] 第8巻: 流転; その人の名は言えない; 魍ひ潮; 白い牙; 戦国無頼
内容著作注記] 第9巻: 青衣の人; 暗い平原; あすなる物語; 昨日と明日の間; 風林火山
内容著作注記] 第10巻: あした来る人; 中どの日記; 港から来る潮

第9巻の所在は「中央館3階」の
「918.68//157//9」にあります。こ
の数字は請求記号といい、これに従
って本は並べられています。918だと
3階の奥の方の棚にあります。

所蔵情報] 予約

所在	請求記号	巻冊次	図書番号	ISBN	利用状況	予約
中央館書架3階	918.68//157//9	第9巻	1050104554	4106405490	貸出可	
中央館書架3階	918.68//157//8	第8巻	1050104543	4106405482	貸出可	
中央館書架3階	918.68//157//7	第7巻	1050104532	4106405474	貸出可	
中央館書架3階	918.68//157//6	第6巻	1050104521	4106405466	貸出可	
中央館書架3階	918.68//157//5	第5巻	1050104510	4106405458	貸出可	

医歯学図書館へようこそ

医学部・歯学部を対象とした生命科学図書館です。
ゆったりとした閲覧席、学内で最大のPC台数の魅力あふれる図書館です。

Welcome to Niigata University Medical and Dental Library

カウンター

学生証1枚で入館から、図書の貸出までできます。
入退館ゲートを通して左手がカウンターです。



メインフロアは2階です



書 架

授業に直結した医学書が4万冊!

闘病記文庫

患者さんやご家族が体験した
闘病記を集めました。



国試コーナー

国家試験対策図書は、最新版を揃えています。



マルチメディアホール

120台のパソコンを設置。
ここで、授業やCBTが行われます。
新潟大学で契約している1万8千タイトルの雑誌(電子ジャーナル)を、閲覧することもできます。



CD-ROMやビデオも充実。
館外へ貸出できるものもあります。

- 3階 -



特別閲覧室

医歯学図書館所蔵 森田文庫・
竹山文庫・藤田文庫を展示
しています。

雑誌コーナー

新刊雑誌を展示



農学部図書分室の紹介

場 所：農学部 C棟4階（内線6607）

所蔵資料：自然系（農学）の学術雑誌が主、および図書

Ex.「気象庁月報」「食料と安全」「農業経済研究」「林木育種」など

開室時間	利 用 方 法	貸 出
月～金 9:00～17:00	「学生証」を提示し、 「分室利用ノート」に記入する 但し、農学部の4年生、院生、研究生 は教員に配布してある「閲覧証」を 持参する 手荷物の持込みはできませんので、 職員が預かります	[3冊以内] 1週間以内 1～3年生はコピー機 の使用はできません

■ 閲覧室

内国・外国の新刊雑誌(約120誌)を展示している書架に囲まれて、机と椅子が配置されています。ちょっと眼を休めたい時に眺める中庭の満開の桜は一般の清涼剤です。



▲ 農学部図書分室

■ 書 庫

和・洋の参考図書、継続図書、外国・内国雑誌のバックナンバー（1990年以降のもの、それ以前は中央図書館にあります）
寄贈雑誌（農林水産省研究機関、各大学、都道府県試験場、その他）が保管されています。

■ 貴重図書

リンネの『植物の種』(Species Plantarum)
初版(1753年) v.1,2



著者のCarl von Linné(カール・フォン・リンネ 1707 - 1778)は植物分類学の父といわれ、世界で最初の生物の分類体系を提案しました。『植物の種』は植物の命名法の基準となるもので、ラテン語で表記されています。約250年前に出版されたこの図書は、全国で3校の大学でしか所蔵していない貴重なものです。
(東京大学農学部図書館所蔵資料から見る「農学教育の流れ」H.12.3.27 Carl von Linnéから一部抜粋)

工学部図書分室の紹介

場 所：工学部学生玄関入って左側

所蔵資料：自然系（工学）の学術雑誌が主体、JIS規格、ハンドブック類

区 分	一般利用時間	利 用 内 容
メディアスペース	[平日] 8:30～18:00	新着和洋雑誌(借用票で貸出) パソコン10台 自習可能な閲覧机あり
メインスタック	[平日] 8:30～18:00	洋雑誌 1989年からのバックナンバー 和雑誌 1999年からのバックナンバー 日本工業規格(JIS)、辞書・ハンドブック
サブスタック	[平日] 8:30～17:00	和雑誌 1989年から1998年のバックナンバー、 科学技術文献速報(機械工学・電気工学・土木・建築編)

貸出冊数、および期限

	冊 数	期 限
製本雑誌	3冊以内	翌日まで
未製本雑誌	3冊以内	7日以内
学生用図書	3冊以内	7日以内

所蔵検索で工学部所蔵と出ても図書室にない場合があります。メディアスペースにいる図書係までお尋ね下さい。



▲ 工学部図書分室

工学部図書分室 Tel(262)6713

新潟大学学術情報リポジトリ

[NUAR]の ロゴマークが決定! ～公開へ向け準備中～

愛称のNUAR(Niigata University Academic Repository, ニュアー)に続き、ロゴマークを学内公募しておりましたが、1月開催の学術リポジトリ専門委員会で選考の結果、下記のデザインに決定しました。NUARのNの部分に朱鷺をあしらったものです。今後、新潟大学学術リポジトリホームページの画面や、広報資料等に使用されます。

現在、NUARには学術雑誌論文、学内発行紀要など、3,700件を超える研究成果が寄せられており5月公開を目指して附属図書館で準備を進めております。

公開後は、これらの研究成果をWeb上で検索・ダウンロードできるようになりますので、ご活用ください。

NUARに登録された研究成果はWeb上で無料公開されることにより、Googleなどの検索エンジンからも検索され、参照される機会が増えます。

今後も継続して収集・公開して参りますので、ぜひ、皆様の研究成果をお寄せください。



【登録対象】

学術雑誌・紀要掲載論文、プレプリント、
各種報告書、学会発表資料、教材、博士論文など

研究成果
募集中!

【登録方法】

研究成果を登録申請書とともに附属図書館へお送りください。申請書は、学術リポジトリ準備ページからダウンロードできます。また、附属図書館カウンターにも置いてあります。

電子媒体

メールでお寄せください。

送付先: irdata@lib.niigata-u.ac.jp

容量が5MBを超える場合は、CDなどのメディアに保存して学内便で附属図書館までお送りください。図書館カウンターでも受付けております。

紙媒体

学内便で附属図書館までお送りください。図書館カウンターでも受付けております。

■ 学術リポジトリ(5月公開予定)

<http://repository.lib.niigata-u.ac.jp>

■ 詳しくは...

・学術リポジトリ準備ページ

[http://www.lib.niigata-u.ac.jp/
repository/rep-junbi.html](http://www.lib.niigata-u.ac.jp/repository/rep-junbi.html)

・お問合せ先: nuir@lib.niigata-u.ac.jp

(学術情報部学術情報サービス課長)

駅南 キャンパス CLLIC

越後の文人群像

新潟大学教育人間科学部助教授 岡村 浩



ねらい

江戸後期から昭和中期までを視野に入れ、わが国書画文芸史を彩る人々の中で、来越の確認出来ないものの方が少ない気がする。それ位、越後には豊富な流行文化がもたらされ、かつ受け皿となる地元の趣味家・文化人も多かったのである。この点に着眼し、まず「中央と地方文化の接点の実情」に言及、続いて「會津八一を基軸とする、明治・大正・昭和三代にわたる越後の文人群像」について私見を述べた。

導入

そもそも「文人」の定義付けが難しい。しかしこれを理詰で説明しようとする姿勢は、余り文人的肌合いを持った人物とはいえない。筆者なりに大別すると、専門の書画家・詩歌俳人といった職業とした人々がいる。他方、余技として書画等をよくした人々があつて、越後では地主階級・富裕層の中に数代に及ぶ例が顕著にみられる。つまり、時間と金にゆとりがあつて、多くの場合、江戸や上方に遊学して名流の影響を受けたのだった。

明治の場合

明治三十九年八月二十五日、新潟市古町通・銅茶屋における漢詩人の雅会写真を見ると、当時の舟江文壇の雰囲気がよく掴める。来賓を接待した中心は阪口五峰で、ちなみに安吾はこの十二番目の子。広間上部には明治の三筆の一人・日下部鳴鶴書額が掛かる。鳴鶴の揮毫価格表「潤記」も併出したが、余程の名家でなければ書を依頼出来ない一流専門作家で、万代橋を架けた八木朋直などは上等の絹目によって注文を行っている。他、鳴鶴の手紙によって、全国各地を漫遊する「文人墨客」像を紹介、とくに新潟・安田・新発田での明治二十三年八月の動向を詳述した。

八一を基軸として

新潟市名誉市民・東洋美術史家・初め俳句をよくし、のち和歌、昭和二十年新潟疎開以後は主に書人として生きる。なお、一八八一年八月一日生まれで八一と命名。今回は特別に「新潟市會津八一記念館蔵の、「原宏平大人」と題するペン書八一肉筆原稿コピーを資料として全文の使用を許さ

れた。これは八一が社長をした「タ刊にいがた」に掲載されたもので、文の改訂作業の跡が全面に生々しく残る。削っては加えずのやり方にまた味がある。活字で読むのとは違い、執筆時の筆者の感情の起伏が如実に反映され、原稿が一種の芸術に昇華された姿がみえるといつてよい。

原宏平は新発田初代町長をつとめた旧家で、八一の言を借りれば、当時「越後第一の歌詠み」で、戦後『新万葉集』なる本が編集されるに際し、「明治・大正・昭和三代を代表するもの」として宏平を強く推した旨が綴られた原稿である。中に武石貞松・阪口五峰といった詩人素封家、早稲田大創成期の立役者・市島春城等の名が登場。八一の目を通した各人物評を紹介した。

この他、本学所蔵「北冥有魚」(扁額・有壬記念館)、和漢書目録規則を一閱して所感を「書す」と題するペン書原稿(額装・附属図書館)の二点に關し、成立の背景を分析。とくに後者は戦後総合大学が新潟に開学されるに当り、時代や社会全体が熱くなっていたことが窺える貴重資料として、大いに大切にすべきものであることを主張した次第である。

(おかむら ひろし)

講座

『越後の文人群像』を開催しました！

平成十九年三月二日(金)に「越後の文人群像」をテーマとして、駅南キャンパスCLLICにおいて資料展示と教育人間科学部・岡村浩先生による講演会を開催しました。ご参加いただいたみなさま、岡村先生、資料をご提供いただいた方々に感謝申し上げます。



新着寄贈図書案内

次の方々から著書を寄贈していただきました。
ありがとうございました。
ご寄贈いただいた図書は館報に掲載させていただきます。

平成19年1月～2月受入分

本学教職員著作

館名	寄 贈 者	書 名	著 者 名	出版年	請求記号
中央図書館	細田あや子(人文学部)	異界の交錯 下巻(宗教史学論叢; 11)	細田あや子, 渡辺和子	2006	162//H93//I2
	山内志朗(人文学部)	「つまづき」のなかの哲学(NHKブックス; 1076)	山内志朗	2007	104//Y46
	荻津津夫(人文学部)	古代中世音楽史の研究	荻津津夫	2007	768.2//O25
	経済学部	The efficiency test of gold future market in Japan (Working papers; No.70)	伊藤隆康	2006	330.8//N72//I70
	経済学部	Long-term interest rates in Japan(Working papers; No. 71)	伊藤隆康	2005	330.8//N72//I71
	経済学部	Group-size effects in asymmetric public-good contests(Working papers; No.72)	山崎剛志	2007	330.8//N72//I72
	経済学部	Intra-group heterogeneity in asymmetric contests with free riding(Working papers; No.73)	山崎剛志	2007	330.8//N72//I73
	経済学部	Group-size effects in a lobbying competition model of tariff determination(Working papers; No.74)	山崎剛志	2007	330.8//N72//I74
	経済学部	Heterogeneity of domestic and foreign firms in a lobbying competition model of tariff determination(Working papers; No.75)	山崎剛志	2007	330.8//N72//I75
	経済学部	Fisher hypothesis - analysis of Japanese long term interest rates(Working papers; No.76)	伊藤隆康	2007	330.8//N72//I76
	経済学部	Global stability of unique Nash equilibrium in submodular aggregative games(Working papers; No.77)	奥口孝二, 山崎剛志	2007	330.8//N72//I77
	田中環(理学部)	Proceedings of the Fourth International Conference on Nonlinear Analysis and Convex Analysis	高橋渉, 田中環	2007	415.5//P94//I4
	伊東章(工学部)	Excelで気軽に化学工学	伊東章ほか	2006	571//I89
	大学院自然科学研究科	新潟で探るニュートリノの不思議な世界(ブックレット新潟大学; 45)	谷本盛光, 田村詔生	2006	081//B87//I45
	キャリアセンター	低学年次のキャリア意識形成支援について 授業報告, 課題レポート	新潟大学キャリアセンター	2006	377.15//N72//I1,2
図書館	遠藤直人(医学部)	Treatment of osteoarthritic change in the hip	祖父江年斐人, 遠藤直人	2007	WE348//So24
	歯学部	食べる 介護編 (ブックレット新潟大学; 44)	花田晃治, 野田忠ほか	2006	WU100//H27//K

郷土資料

館名	寄 贈 者	書 名	著 者 名	出版年	請求記号
中央図書館	新潟県総合政策部	新潟県の人口移動 平成17年	新潟県企画調整部統計課	2006	358.141//N72//2005
	新潟市	新潟市統計書 第38回(平成17年度版)	新潟市総務局総務部総務課	2006	351.41//N72//2005
	新潟県農林水産部	森林・林業関係施策概要 平成18年度	新潟県農林水産部林政課	2005	651.1//N72//2006
	佐藤亘	松軒印痕 乾坤	佐藤亘	2006	739//Sa85//I,2
	長岡市立中央図書館	山本五十六の書簡(長岡市史双書; No.45)	長岡市立中央図書館文書資料室	2006	214.13//N18//I45
	長岡市立中央図書館	長岡市政100年のあゆみ	長岡市	2006	214.13//N18
	新潟県選挙管理委員会	衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査(選挙の記録) 平成17年9月11日執行	新潟県選挙管理委員会	2006	314.8//N72//2005
	新潟県県民生活環境部	新潟県男女共同参画計画	新潟県県民生活・環境部男女平等社会推進課	2006	367.21//N72
	新潟市中之口教育事務所	追録中之口村誌	追録中之口村誌編さん委員会	2006	214.163//N39
	新潟市	新潟地域広域合併のあゆみ	新潟市企画財政局企画部広域行政課	2006	318.12//N72
	新潟県県民生活環境部	新潟県の環境に関するアンケート調査結果報告書	新潟県県民生活・環境部環境企画課	2006	519.2141//N72
	北陸農政局	日本海北部地域における漁業の動向 平成16年	北陸農政局統計情報部	2005	662.1//H82//2004
	新潟県産業労働部	新潟県産業労働観光行政の事業概要 平成18年度	新潟県産業労働観光部	2006	601.141//N72//2006
	新潟県産業労働部	にいがたの労働 平成17年度版	新潟県商工労働部労政課	2005	366//N72//2005
	新潟県福祉保健部	第3期新潟県高齢者保健福祉計画	新潟県	2006	369.26//N72
	新潟県教育委員会	北アルプスカモシカ保護地域特別調査報告書 平成16・17年度	新潟県教育委員会ほか	2006	489.85//N72//2004-05
	新潟県教育委員会	越後・日光・三国山系カモシカ保護地域特別調査報告書 平成16・17年度	福島県教育委員会ほか	2006	489.85//F84//2004-05
	新潟県農林水産部	農林水産業施策の概要 平成18年度版	新潟県農林水産部	2006	612.141//N72//2006
	新潟県	新潟県水産業の動き 平成17年度	新潟県	2006	662.141//N72//2005
	白山神社	新潟白山神社史	村島滋	2006	175.941//N72
	新潟市歴史博物館	平成18年度新潟市合併記念展	新潟市歴史博物館	2006	684//N72
	新潟県産業労働部	新潟県賃金労働時間等実態調査結果報告書 平成17年度	新潟県商工労働部労政課	2006	366.059//N72//2005
	北陸農政局	新潟県農林水産統計年報 平成16年～17年 農林編	北陸農政局新潟統計情報事務所	2006	610.59//H82//2004-05
	新潟県	新潟県農業の動き 平成17年度	新潟県農林水産部農政企画課	2006	612.141//N72//2005
	新潟県	新潟県森林・林業の動き 平成17年度	新潟県	2006	652.141//N72//2005
	新潟県農林水産部	新潟県農林水産業の現状 平成17年4月	新潟県農林水産部	2006	612.141//N72//2006
	新潟県産業労働部	新潟県の商工業 平成17年版	新潟県商工労働部商工企画課	2006	672.141//N72//2005
	新潟県県民生活環境部	新潟県の原子力発電	新潟県県民生活・環境部防災原子力安全対策課	2006	543.5//N72
	新潟県産業労働部	ニートに関する実態調査研究会報告書	ニートに関する実態調査研究会	2006	367.6//N72
	北陸農政局	農林業センサスから見た中・東・西蒲原のすがた	北陸農政局新潟統計・情報センター地域課	2006	610.59//H82
	新潟県土木部	徹底討論どうしよばあらが集落の農業	北陸農政局統計・情報センター	2006	611.76//H82
	新潟県土木部	主要施設整備開発等調査(土地利用動向調査) 平成17年度	新潟県土木部	2006	334.6//To15//2005
	新潟県土木部	土地利用転換動向等調査(土地利用動向調査) 平成17年度版(平成2年度～平成15年度)	新潟県土木部	2006	334.6//To15//2005
	新潟県総合政策部	新潟県市町村民経済計算 平成17年度版	新潟県企画調整部統計課	2006	330.59//N72//2005
	新潟県新潟地方振興局	矢川放水路工事誌	八千代エンジニアリング株式会社北陸支店	2006	517.56//Y12
	新潟県県民生活環境部	大気汚染測定結果報告 平成16年度	新潟県県民生活・環境部環境対策課	2005	519.3//N72//2004
	新潟県経済雇用問題研究所	経済雇用問題論集「智慧の涵」 創刊号	新潟県経済雇用問題研究所	2006	336.42//Ke29//2006
	新潟市教育委員会	新潟市文化財調査概要 平成16年度, 平成17年度	新潟市教育委員会	2005	709.141//N72//2004
	北陸農政局	2005年農林業センサス結果からみた北陸農林の現状 概数版	北陸農政局統計部	2006	612.14//H82
	糸魚川市	糸魚川市史 昭和編 2,3	糸魚川市役所	2006	214.1211//H91//昭和2,3
	新潟県	にいがた農林水産ビジョン	新潟県	2006	611.1//N72
	新潟県総合政策部	地域経済・産業分析レポート 2005	新潟県総合政策部統計課	2006	351.41//N72//I05
	新潟県老人クラブ連合会	戦後60年「平和を祈って戦争体験を伝える」	新潟県老人クラブ連合会	2006	916//N72
	国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所	大河津洗堰改築事業誌 写真集, 図面集	国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所	2005	517.2141//K045
図書館	新潟県福祉保健部	新潟県看護関係者の現状 平成17年度	新潟県福祉保健部福祉保健課	2006	WY16//N72//2005
	新潟県福祉保健部	新潟県看護職員需給計画 本誌, 資料編	新潟県	2005	WY16//N72//I,2
	新潟県選挙管理委員会	衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査(選挙の記録) 平成17年9月11日執行	新潟県選挙管理委員会	2006	314.8//N72//2005
	新潟県県民生活環境部	新潟県男女共同参画計画	新潟県県民生活・環境部男女平等社会推進課	2006	367.21//N72
	新潟市	追録中之口村誌	追録中之口村誌編さん委員会	2006	214.163//N39
	新潟市	新潟地域広域合併のあゆみ	新潟市企画財政局企画部広域行政課	2006	318.12//N72
	日本歯科大学新潟生命歯学部	新潟県中越地震歯科医療支援活動報告書	新潟県中越地震歯科医療支援活動報告書編集委員会	2006	WU29//N72

地震関係資料

館名	寄 贈 者	書 名	著 者 名	出版年	請求記号
図書館	日本歯科大学新潟生命歯学部	新潟県中越地震歯科医療支援活動報告書	新潟県中越地震歯科医療支援活動報告書編集委員会	2006	497.9//N72

アメリカンセンター館長来館

去る2月2日(金) アメリカンセンター館長 ジェフ・レイ・M ジェイミソン氏、アメリカ大使館 経済担当官 嶋谷明江氏及びアメリカ大使館 レファレンス資料室 インフォメーションアシスタント 我孫子真由美氏が新潟日米協会の招きで、新潟にこられた際に本学附属図書館に立ち寄られ、以前にアメリカ文化センター(ACC)から本学附属図書館が寄贈を受けた蔵書の現状について見学され、合わせて意見交換を行いました。

アメリカ文化センター(ACC)とは、日米両国民の相互理解の促進を目的として、1948年4月に「新潟CIE図書館」として設立、その後「アメリカ文化センター(ACC)」と改称されました。センターは、新潟の市民に親しまれていましたが、1971年5月に廃止され、当時所蔵していた蔵書(図書、約5,000冊、オープンリール、



▲アメリカンセンター館長と矢田館長(手前)

映画フィルム)を本学図書館に寄贈していただいたもので、2階閲覧室にACCコーナーとして教員、学生に利用されています。

アメリカ大使館レファレンス資料室との相互協力及び同資料室はどなたでも利用可能であるとの紹介がありました。

図書館からのお知らせ

■中央図書館のガイダンス

(1)入学生ガイダンス

日 時 4月9日(月) 10:30
場 所 総合教育研究棟E260講義室
時間割 10:30 10:45(教育人間科学部、法学部)
11:00 11:15(歯学部、工学部)
11:30 11:45(経済学部、医学部)
12:00 12:15(人文学部、理学部、農学部)

(2)夜間主コース入学生ガイダンス

日 時 4月9日(月) 18:10 18:40
場 所 中央図書館会議室(1階)

(3)レポート・卒論のための文献情報の探し方ガイダンス

期 間 6月上旬～7月下旬
場 所 中央図書館情報リテラシールーム(2階)
内 容 文献目録・オンラインデータベースの使い方について、説明と実習を行います。

ILLサービス

本学が所蔵していない資料について、他大学図書館等から借用あるいは複写物の取寄せができます(有料)。詳細はレファレンス・カウンターにお尋ねください。

■医歯学図書館のガイダンス

(1)保健学科看護学専攻「情報検索ガイダンス」

対 象 医学部 保健学科看護学専攻 2、3、4年生
時 期 4月9日(月)、10日(火)、12日(木)
内 容 授業の1コマとして、医歯学図書館の利用方法の説明や、看護・医療情報の検索演習を行います。

(2)臨床歯学演習

対 象 歯学部 口腔生命福祉学科 2年生
時 期 4月16日(月)
内 容 授業の1コマとして、情報検索の説明と演習を行います。

(3)歯学スタディ・スキルズ

対 象 歯学部 歯学科・口腔生命福祉学科 1年生
時 期 5月11日(金)、25日(金)
内 容 授業の1コマとして、医歯学図書館の利用方法や、資料の探し方について説明と演習を行います。

卒論等作成のための特別貸出

一般貸出の他に、図書に限り10冊・30日以内の貸出を受けることができます。申請書が必要ですので、詳細は貸出カウンターにお尋ねください。

行事日誌

平成19年1月～3月

1.16 第8回附属図書館委員会
1.23 第8回医歯学図書館運営委員会
1.31 第3回新潟大学学術リポジトリ専門委員会
2. 2 アメリカンセンター館長来館・見学

2. 8～9 DRF第2回ワークショップ「機関リポジトリをデザインする - 設計とコンテンツ -」(早稲田大学)職員参加
3. 2 駅南キャンパスCLLIC平成18年度後期事業「越後の文人群像」実施
3. 20 大韓民国ソウル特別市立南山図書館職員来館・見学